

[5]総合研究会・各研究会・各支部の活動計画

1 総合研究会

(1) 第1回総合研究会

テーマ「教育のICT化を考える」総合研究会

4月17日(土) オンライン

講師 山本宏樹さん(東京電機大学)

演題 「どうなる、どうする教育のICT化」

(2) 第2回総合研究会

テーマ「生徒の発達を考える」総合研究会

6月19日(土) オンライン

講師 三木裕和さん(鳥取大学)

演題「高等学校における発達保障を考えるー教育目標・教育評価の観点からー」

報告「特別支援教育をめぐる情勢報告」(坂戸千明さん・全障研)

報告「高校の実態報告」(北原恵美さん・箕輪進修高校)

(3) 第3回総合研究会

テーマ「主体的な学びと主権者教育を考える」総合研究会

7月24日(土) オンライン

演題「主体的な学びと評価のあり方について——『資質・能力』支配の教育政策に対抗する」

講師 佐貫浩さん(法政大学)

演題「欧米の主権者教育の分析・研究から

～民主主義的な教育の実践とはどのようなものか～」(仮)

講師 宮下与兵衛さん(東京都立大学)

(4) 第4回総合研究会

テーマ「観点別評価と学力を考える」総合研究会

8月7日(土) オンライン

講師 佐藤隆さん(都留文科大学) 依頼中

報告 鈴木実さん(諏訪実業高校)

報告「長野県内義務教育での観点別評価」 宮川康浩さん(大町第一中学校)

報告「高校現場での観点別評価への対応」

報告「大阪府の高校の評価の状況」

(5) 第5回総合研究会

テーマ「ジェンダー平等の教育」 12月予定

2 支部活動計画

支部名	高水・須坂	長水	更埴支部	上小支部
テーマと重点項目をお書きください。	1. 各研究会の現状の体制確認（各研究会の会長） 2. 各研究会の活動状況の把握 3. 新規会員の加入促進 4. 全国教研の参加体制の確立強化と財政的な支援	民主的学校づくりをめざして	1. 憲法を生かした学校づくりを進める実践と研究を交流しよう。 2. 主権者にふさわしい学力・体力・情操を培う教育実践の研究・交流を深めよう。 3. ICTの活用や新しい学習評価などの課題について、取り組みを交流するとともに研究を深める。	コロナ下での学校間の連携を生かした研究会の運営とICTの活用
1. 支部教研日程（月・日・時間）	9月25日（土）	9月25日	9月25日（土）	9月11日（土） 午後：講演会
支部教研会場	須坂高等学校	高校会館・教育会館	屋代南高校	分科会ごとのオンライン開催
支部教研テーマ・アピール点	お互いに忙しい中、手軽で身近なそして実のある「学び合い」の場にしましょう。	「どの子にも ゆきとどいた教育と 豊かな未来を」-日本国憲法を学校と地域に活かそう-	テーマは未定（ICTの活用や新しい学習評価などの課題について、取り組みを交流するとともに研究を深める。）	オンラインを活用した5団体と連携した教研集会の実現
総会期日	2021/6/24	2021/6/14	2021/6/11	
総会会場		高校会館	J Aちくま・本所	検討中
支部研究会代表者会日程（第1回）		2021/4/19	2021/8/27	2021/5/6
支部研究会代表者会日程（第2回）		2021/5/17		
支部主催公開授業日程①				
会場①				
支部主催公開授業日程②				
会場②				
支部会議費（月額）	25円（月額）＝300円（年額）年額で徴収	教育職1200円、常勤・再任用・学校司書200円、非常勤0円	1000円（年額）	1人あたり150円/月
独自に活動の計画がありましたらご記入ください。				高教組独自のミニ教研を2～3月に実施（詳細は未定）

支部名	佐久支部	上伊那	下伊那	安曇支部
テーマと重点項目をお書きください。	<p>平和を守り、真実を貫く民主教育の確立</p> <p>① 憲法・子どもの権利条約に基づき、平和を守り真実を貫く民主教育の内容・方法を明らかにし、その充実を図る。</p> <p>② 学問・思想・研究・教育の自由を守り、自主的な研究を一層進める。</p> <p>③ 小中高の教育実践と研究の連携を深め、教職員の力量を高める。また保護者・地域と協力し、教育現場のかかえている諸問題の解決を目指すとともに、地域に根ざした教育の発展に努める。</p> <p>(佐久地区教育研究集会「基本目標」「基本方針」より)</p>	<p>日本国憲法に基づき、平和的生存権を守り、個人の尊厳を重んじる民主主義教育を推進し、教職員の自主的な研修と実践を通して、教育を取り巻く様々な問題に取り組む。</p>	<p><スローガン> 「憲法に基づき、平和を守り、真実を貫く民主教育の推進」 <テーマ> ① 地域に根ざした教育の実践と「開かれた学校づくり」の探求と実践を行う。 ② 高校を取り巻く環境の変化について検討し、実践に応用する。</p>	<p>新たな生活様式に向けて、生徒自ら学べる環境作りと教育実践</p>
1. 支部教研日程 (月・日・時間)	2021年10月1日 (金)	10月2日 (土) 9:00～15:30 (予定)	9月25日 (土) 9:00～16:00	9月25日
支部教研会場	佐久市立野沢中学校	高遠高校	飯田風越高校	池田工業高校
支部教研テーマ・アピール点	<p>例年と同様に義務・高校共催 平日開催 (新型コロナウイルス感染症の影響で縮小される可能性あり)</p>	現在計画中	<p>① 地域に根ざした教育の実践と「開かれた学校作り」の探求と実践を行う。 ② 高校を取り巻く環境の変化について検討し実践に応用する。</p>	
総会期日	2021/6/11	2021/6/19	2021/6/12	2021/6/25
総会会場	小諸市文化センター	JAフラワーパレス	飯田勤労者福祉センター	礪山公園研成ホール
支部研究会代表者会日程 (第1回)	2021/4/15	2021/5/28	2021/5/28	2021/4/30
支部研究会代表者会日程 (第2回)	2021/5/13	2021/9/3	2021/8/27	
支部主催公開授業日程①				
会場①			未定	
支部主催公開授業日程②			未定	
会場②			未定	
支部会議費 (月額)	1500円	200円 (常勤・非常勤講師、再任用職員は半額)	1500円	1500円/年 講師500円 非常勤0円
独自に活動の計画がありましたらご記入ください。		11月～2月にミニ教研を予定	未定	9月25日の安曇研究会は予定で、変更の可能性あり

3 研究会活動計画

以下

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

国語教育研究会

<p>本年度の研究テーマと活動方針</p>	<p>* 研究テーマ</p> <p>① 国語科の授業づくりと教材研究</p> <p>② 新教科書の分析とその扱い</p> <p>* 活動方針 ～研究会会員の要求に根差した活動の追求～</p> <p>① 全県研究会の開催と成功</p> <p>② 研究会の情報発信力を強める 研究会情報の発行・SNSなどの積極的な利用</p> <p>③ 各種行事をとおして、会員同士のつながりを強め、さらなる広がり。</p>		
<p>正副会長会・支部研究会会長会等の役員会</p>	<p>第1回 5月29日(土)</p> <p>第2回 7月24日(土)</p> <p>第3回 10月23日(土)</p> <p>第4回 2月19日(土)</p>		
<p>全県研究会</p> <p>開催期日</p> <p>開催地</p> <p>テーマ</p> <p>講演</p> <p>その他</p>	<p>オンライン開催</p> <p>* 第1回</p> <p>(1) 日時 10月23日(土) 午前10時～午前11時30分</p> <p>(2) 場所 未定</p> <p>(3) 内容 古典作品をどう読むか 「徒然草をよみなおす」</p> <p>* 第2回</p> <p>(1) 日時 2月19日(土) 午前10時～午前11時30分</p> <p>(2) 場所 未定</p> <p>(3) 内容 山月記の読みに関わる講演と授業報告</p>		
<p>2021年度の正副会長</p> <p>(すでに報告いただいている研究会は結構です)</p>	お名前	正・副	Email Address

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

社会科教育 研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<p>さまざまな課題を抱える現代社会をどう読み解くか、現代に向き合う授業をどう展開するかをともに学び、考え、明日からの教育実践につながる研究会活動を進める。</p> <p>①全県研究会や支部教研、県教研などでは、今日的な課題や授業実践につながるテーマで内容の充実を図り、より多くの参加を得られるよう取り組む。</p> <p>②引き出しカフェや巡検などを通じて研究会活動を活発にし、各々の研究や実践報告を互いに学び合えるようにする（コロナ状況下を踏まえ、オンラインも模索）。</p> <p>③社会科教育がめざす教育目標のもとに学習指導要領の内容を検証し、具体的な対応を検討し、広く提言していく。</p>		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長 等の役員会</p>	<p>通常はメールでやりとりする予定 (9月以降の教育課程研究協議会に向けては、オンラインでの役員会も検討中)</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>全県研究会 開催時期 夏季あるいは9月頃 開催地 未定(またはオンライン) 内容 探究的な学びとその評価について(パフォーマンス評価等)</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告いた たいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
<p>別紙提出済み</p>			

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

外国語

研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研究会を活用し、各校の実践や研究から学び、授業に活かす。 ・各校の BYOD 対応や、タブレットの授業への活用を交流する。 		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長 等の役員会</p>	<p>6 月中に正副会長会をオンラインで実施し、全県研究会の計画を行う。 9 月中に、同様に県教研の打合せを行う。</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・8月7日(土)～8日(日)に行われる「全国英語教育学会第46回長野研究大会」(オンライン開催)を全県研究会に位置づけ、会員に積極的な参加を呼びかける。大学研究者の実践や研究から学んだことを共有し、各校での授業に活かす。 ・昨年度研究会費で購入した書籍や授業 DVD を元に、オンラインの研究会を実施する。 ・タブレットの活用方法について研究し、交流する。 		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>

ご協力ありがとうございました。

2021年度研究会活動計画（議案書掲載原稿）

数学

研究会

本年度の研究テーマと活動方針	学校における現場の主体的な授業の取り組みの実践交流と、教材の工夫への積極的な改良を目指す。
正副会長会・支部研究会会長会等の役員会	県教研に対する取り組みを目標とした役員体制を考える。
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	今年度は未定
2021年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	会長（植松明彦・諏実） 副会長（小山 徹・屋代南）（田村敏彦・上田染谷） （金井文明・小諸）（岡崎和弘・飯田 OIDE）

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

家庭科 研究会

<p>本年度の研究テーマと活動方針</p>	<p>※コロナ禍ではあるが、オンラインで研修会や役員会をできる範囲で実施する活動方針</p> <p>(1) 教育内容の充実をはかる 教育の本質に基づき、教育内容の研究を深め自主編成をすすめる(教科書、教材、教授法、技術等)。</p> <p>(2) 生徒を主体とした自主編成の運動を拡大、強化する。</p> <p>(3) 全ての家庭科教員が楽しく参加できる体制及び意義のある研究会とするため、支部活動の活性化、オンラインでの全県学習会の充実、役員体制の改善を図る。</p>		
<p>正副会長会・支部研究会長会等の役員会</p>	<p>5月 2日(日) 正副会長会 松本美須々ヶ丘高校同窓会館 6月 26日(土) 総会 正副会長支部長会 オンライン 9月～10月 正副会長支部長会 及び県教委との懇談会 長野市 11月 6日(土) 県教研 午後教科別分科会 オンライン 1月 正副会長会 松本美須々ヶ丘高校同窓会館</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>8月 5日(木) 夏期講習会 「アートウィッチ調理実習」オンライン 技ありサンドイッチづくり 講師 加藤 由香 (キッチンスペース 831) (株)ケンコーマヨネーズ <講師プロフィール> 前職はパン屋さんで焼成パンや技ありサンドイッチメニューの考案を得意とされてきました。テレビなどのメディアにも多数出演されています。現在はマヨネーズやドレッシングなど、ケンコーマヨネーズの商品の活用レシピの考案が専門。パンに限らず、あっと驚くようなアイデアレシピ手がける料理研究家の先生です。 ※教文家庭科会員限定(人数制限あり)</p>		
<p>2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	<p>中宮由紀子</p>	<p>正</p>	
	<p>石坂寿子</p>	<p>副</p>	
	<p>宮坂知子</p>	<p>副</p>	
	<p>常田真由美</p>	<p>副</p>	
	<p>藤澤秋津</p>	<p>副</p>	

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

技術・職業教育研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「第1期高校再編」について研究会として総括し、「第2期高校再編」における専門高校および専門学科の統合・改廃に対して既存学科の更なる魅力づくりを追究します。 総合技術高校・総合学科高校における専門教育のあり方について検討します。 キャリア教育の偏重に自覚的に対応し、目指すべき職業教育の視点を明確にします。 生徒の進路保障と職業観・労働観を育む職業教育について研究します。 地域と結びついた専門高校、職業教育のあり方について検討します。 普通科における職業教育の可能性を追究します。 就業体験(インターンシップ)、デュアルシステムの問題点について検討します。 中学校技術科との交流を深め、中高の一貫した技術・職業教育のあり方について検討します。 		
<p>正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会</p>	<p>正副・支部研究会長会 (5月・1月)</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>予定 1月30日(日)午後 塩尻市またはオンライン開催 高校専門教育の再編と新たな職業教育の創造 ～地域と結びついた職業教育の実践～ 未定</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

学校保健 研究会

<p>本年度の研究テーマと活動方針</p>	<p>研究テーマ 「みつめよう 生徒たちを、考えてみよう これからの学校保健」 ～いま 私たちにできることを考える～</p> <p>活動方針</p> <p>①生徒の健康実態、養護教諭の職務上から課題を把握し研究・実践につなげる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った研修 ・仲間の研究、実践を学びあうための研究会 <p>②支部研究活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各支部活動の積極的な展開 ・ICT 機器の活用 ・声を掛け合い、横のつながりを大事にしながらの活動 		
<p>正副会長会・支部研究会長会等の役員会</p>	<p>正副会長会 年 2 回</p> <p>支部研究会長会 年 6 回</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>第 94 回学校保健全県研究会 8 月 6 日 (水) オンラインで開催予定</p>		
<p>2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	報告済みです。		

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

学校づくり・教育課程 研究会

本年度の研究テーマと活動方針	「改訂学習指導要領と教育課程の自主編成」		
正副会長会・支部研究会会長会等の役員会	未定		
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	未定		
2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)	お名前	正・副	Email Address

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

定通教育 研究会

本年度の研究テーマと活動方針	定時制通信制の課題と生徒の実態 第Ⅱ期高校再編で定時制通信制はどのようになっているのか 通信制サテライト校をめぐって 特別なニーズを持つ生徒の指導		
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	六月下旬と一月下旬に予定		
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	一月下旬から二月上旬に開催予定 開催地：未定 テーマ：定時制通信制を取り巻く課題の解決に向けて		
2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)	お名前	正・副	Email Address
	別紙		

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご利用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

図書館教育

研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<p>役に立つ図書館づくりをどうすすめるか 方針 県教研・全体研究会などで報告された実践をどう保存し、活かしていくか研究する 「次の日から役に立つ」全県研究会の開催を目指す 高校以外の司書と広くつながる活動を目指す</p>		
<p>正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会</p>	<p>メール等を活用する</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>1月に開催予定 テーマ・内容は検討中</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	<p>小林 香津子</p>	<p>正</p>	<p>須坂 *メールアドレスは報告済</p>
	<p>平沢 恵美子</p>	<p>副</p>	<p>軽井沢</p>
	<p>野口 操</p>	<p>副</p>	<p>辰野</p>
	<p>竹腰 史佳</p>	<p>副</p>	<p>南安曇農業</p>
	<p>井原 通夫</p>	<p>副</p>	<p>松本美須ヶカ丘</p>

ご協力ありがとうございました。

2021年度研究会活動計画

研究会

青少年文化

研究会

<p>本年度の研究テーマと活動方針</p>	<p>(研究テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年を取り巻く文化状況を把握し、問題点を探る。創造的な文化を創り上げていく方策を考える。 ・活気ある生徒会を創り上げるための方策を考える。 ・情報技術の発達に伴い、複雑化し、多様化する「メディア社会」の中で、その問題点を明らかにし、さまざまなメディアといかに関わっていくかを探る。 <p>(活動方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①全県の生徒会活動の実態を研究し、活気ある生徒会を創り上げるための方策を交流する。 ②アンケート等を通して、高校生を取り巻く現代文化の問題点を探る。 ③メディア・リテラシーについての学習を深めていく。 		
<p>正副会長会・支部研究会長会等の役員会</p>	<p>6月26日(土) 第1回正副研究会長会 本年度研究活動方針の検討。全県アンケートの内容検討。</p> <p>8月22日(日) 第2回正副研究会長会 全県アンケートの内容検討。2021年度第1回全県研究会打ち合わせ。</p> <p>9月25日(土) 第3回正副研究会長会 2021年度第1回全県研究会に向けて。県教研の打ち合わせ。</p> <p>11月6日(土) 第4回正副研究会長会・長野県教育研究集会 長野県教育研究集会の運営。2021年度第1回全県研究会に向けて。</p> <p>12月19日(日) 2021年度第1回全県研究会。第5回正副研究会長会 全県研究会の運営。</p> <p>2月20日(日) 第6回正副研究会長会 本年度の総括と来年度活動計画。来年度の役員体制について。</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>2021年度第1回全県研究会 (日時) 2021年12月19日(日) (場所) 松本県ヶ丘高校【予定】 (テーマ) 「活気ある生徒会を創り上げるために～こんな工夫ができるよ～」 (講師) 未定 (実践発表) 依頼校未定</p>		
<p>2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	<p>村澤 晃</p>	<p>正</p>	
	<p>小町谷 康</p>	<p>副</p>	
	<p>塚田 智彦</p>	<p>副</p>	
	<p>上田 孝</p>	<p>副</p>	
	<p>井出芽久美</p>	<p>副</p>	
	<p>祖父江信一</p>	<p>副</p>	
	<p>押野 佳明</p>	<p>副</p>	

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

生活指導

研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<p>(テーマ) ① 高校生の現実からその背後にある困難や課題を探る。 ② トラブルを乗り越え、成長する姿を明らかにする。 (活動方針) 実践レポートを掘り起こし、交流をする。</p>		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長会 等の役員会</p>	<p>未定</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>特別支援教育研究会と一緒に、学級集団作りや不登校をテーマに開催予定。</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

人権・平和・国際教育研究会 研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	(研究テーマ) —今こそ子どもたちの未来・平和・憲法を守るための実践を— 国民に10万円の特別定額給付金が支給されたのは憲法25条「生存権」の保障によるもの、定額給付金も第29条「公共の福祉」に対する正当な補償、コロナ禍においても憲法は私たちの生活に身近なものだったと気付かされました。改憲派はコロナ危機に乗じて政府の権限強化と例外的な措置を講じる緊急事態条項創設の必要性を訴えています。これは有事に国民の基本的な人権の一時的停止を定めるもので、戦前ドイツでヒトラーの独裁を生み出す温床となった条項であり、憲法の基本原理を否定するものです。緊急事態条項が危険であるという教訓は、歴史と憲法を学ぶことで、主権者となる生徒たちに伝えることができます。 「教え子をふたたび戦場へ送らない」という私たちの基本的な願いを現実にするために、私たちの人権を守り、世界中の人々がともに平和である社会の実現を目指すため、お互いの実践を持ち寄って、未来の主権者のために一緒に話し合しましょう。		
	(活動計画) ・未来を創る世代として政治を学ぶ主権者教育 ・5/3、12/8に実施する全校一斉人権・平和学習の交流 ・修学旅行学習や地域の方々との共同による憲法・平和学習の取り組み ・海外研修旅行における同年代世代の意見交流 ・総合的な学習、生徒会活動、文化祭、平和ゼミでの平和・人権教育の取り組み ・社会科、国語科、英語科など教科学習での実践 ・外国に由来のある子どもたちに関わる実践 ・国際理解、連帯に関わる実践		
正副会長会・ 支部研究会会長会	県教研に合わせて		
全県研究会 テーマ講演	ZOOMにて実施予定		
2021年度の 正副会長 (すでに報告いた ただいている研 究会は結構です)	お名前	正・副	Email Address
	小宮山勝人	正	
	渡邊 絵	副	
	井出 健	副	
	池上 宏	副	

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

地域と環境教育

研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<p><テーマ> ① ESD と SDGs 教育の実践に学び環境教育についての理解を深める ② 地域における環境問題・課題等を取り上げ、地域住民とともに情報を共有し問題解決に向けての学習・研究を進める ③ 小中高大の交流を深め環境教育の体系的な取り組みについて研究を進める <活動方針> 全県研究会を中心に教職員・住民との交流を深め地域課題や環境問題についての理解を深める</p>		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長会 等の役員会</p>	<p>必要に応じて開催</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>未定 10月～11月に開催予定</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	<p>西澤秀夫 (更級農業)</p>	<p>正</p>	
	<p>石川伸次 (松本筑摩)</p>	<p>副</p>	
	<p>小池晃 (南安曇農業)</p>	<p>副</p>	
	<p>横山孝夫 (中野西)</p>	<p>副</p>	
	<p>寺島 彰 (特別会員)</p>	<p>副</p>	

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

ジェンダー平等教育 研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<p>本研究会は本年度より新たに立ち上がった研究会である。 「ジェンダー」という視座を持つことによって、社会の中で「あたりまえ」だとされていることに疑問を抱き、社会の仕組みを捉え直すことができると考える。 教育者として、「男・女」の性別二元論に基づいたステレオタイプを再生産することのないように、学校現場において「生きにくい」と感じる生徒の心に寄り添えるように、研究を深めていきたい。</p>		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長会 等の役員会</p>	<p>必要に応じてオンライン等で実施の予定。</p>		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<p>12月18日(土)の第5回総合研究会と合同で、研究会を実施の予定。 内容・詳細については未定。</p>		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画 (議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

教育史・教育法

研究会

本年度の研究テーマと活動方針	コロナ禍における「学校」の果たす役割とは何か。子どもたちに学びをどう保障していくのかを考察する。		
正副会長会・支部研究会会長会等の役員会	未 定		
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	10月に「信州の教育と自治研究所」との合同開催で研究会を実施 テーマ 「コロナと学校」(仮称) 詳細は未定		
2021年度の正副会長 (すでに報告いただいている研究会は結構です)	お名前	正・副	Email Address

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局 (Email: kyobun.nagano-h@educas.jp) までお送りください。

2021年度研究会活動計画

(議案書掲載原稿 4/30締切)



教文 HP

研究会

特別支援教育 研究会

<p>本年度の 研究テーマと 活動方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育と「評価」 ・第2回「特別支援教育を考える総合研究会」への参加 講師：鳥取大学附属特別支援学校校長 三木裕和氏 ・ 		
<p>正副会長会・ 支部研究会会長会 等の役員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各支部にある研究会代表の方との連携 		
<p>全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導研究会とコラボ企画 オンライン研修会、講演 「多様性を受け入れるインクルーシブな学級づくり」(仮題) 講師：松本大学教育学部学部長 岸田幸弘氏 (予定) 調整中 		
<p>2021年度の 正副会長 (すでに報告い ただいている研 究会は結構です)</p>	<p>お名前</p>	<p>正・副</p>	<p>Email Address</p>
	<p>北原恵美</p>	<p>正</p>	
	<p>宮島樹理</p>	<p>副</p>	